

試験事例：こまつな①

①試験地：兵庫県三田市

②施用量：サンエスカルZ 90Kg/反

③耕種概要：播種-5/6 間引き-5/13、5/23
 収穫-6/3
 元肥-オール14 N10Kg/反

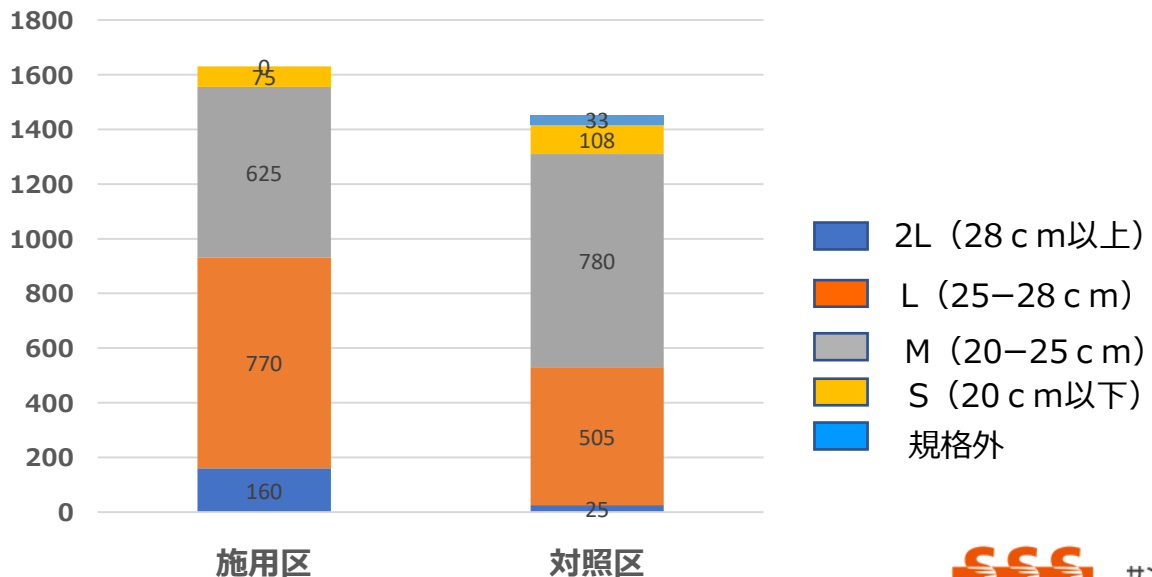
④結果：

平均/10株	全長 (cm)	葉長 (cm)	葉幅 (cm)	葉枚数	葉色 (SPAD値)	株重 (g)
施用区	25.5	12.9	7.4	8.8	53.5	38.5
対照区	25.1	11.9	6.2	7.8	49.0	27.5



(Kg/10a)

反収比較



試験事例：こまつな②

①試験地：兵庫県三田市

②施用量：各区カルシウム資材90Kg/反

③耕種概要：播種-5/6 収穫-6/3 元肥-オール14N10Kg/反

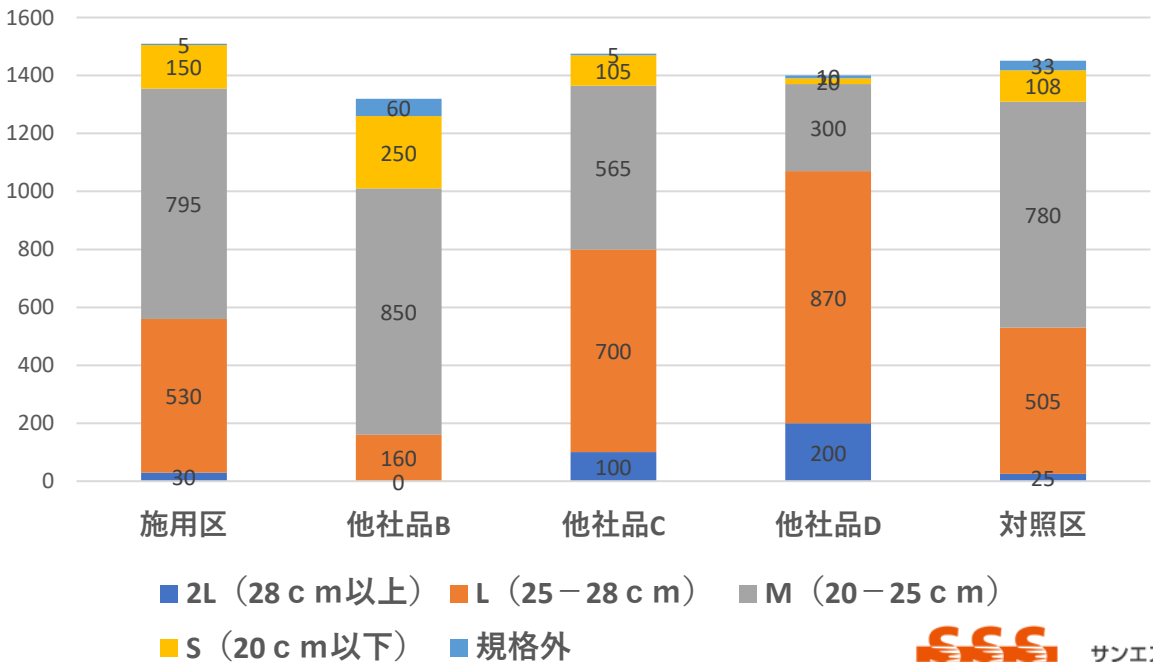
④品種：味彩

⑤結果：



(Kg/10a)

反収比較



試験事例：こまつな③

①試験地：兵庫県三田市

②施用量：サンエスカルZ 90Kg/反

③耕種概要：播種-8/10 収穫-9/9 元肥-オール14 N10Kg/反

④品種：味彩

⑤結果：

平均/10株	草丈 (cm)	葉長 (cm)	茎長 (cm)	茎径 (cm)	最大葉幅 (cm)	葉数 (枚)	株重 (g)	根重 (g)
施用区	24.6	13.2	11.4	0.98	9.9	6.0	22	7
対照区	23.9	11.5	12.4	0.79	8.1	5.6	18	4



施用区

葉長/茎長比 1.16



対照区

葉長/茎長比 0.93

試験事例：ミズナ

①試験地：茨城県つくば市

②結果：サンエスカルを施用すると健康に生育し、作業効率も向上した。

③生育の状況：



④生産者様のご意見：

- ・土壌pHを変えずに施用できるので使いやすい。
- ・有機認証農家のため石灰や牡蠣殻を使用していたが、なかなか水に溶けない。
- ・石灰や牡蠣殻は土壌pHの調整が難しく頭を抱えていた。
- ・サンエスカルは中性の天然硫酸カルシウム系土壌改良材と聞いて使用してみた。

試験事例：サニーレタス

①**施用量**：サンエスカル 40kg/反

②**耕種概要**：定植-10/2 収穫日-11/25

③**結果**：定植20株中8株の平均重量

平均重量/8株	施用区	対照区
レッド系	136 g	100 g
グリーン系	300 g	284 g

④**生育の状況**：

サンエスカル



ケイ酸苦土



⑤**収穫物比較**：



⑥**生産者様のご意見**：

- 使用のきっかけは、農業エキスポで「天然の硫酸カルシウム系土壌改良材」と説明を受け、特徴の1つが「土壌を団粒化させ柔らかくする」とのことだったため、試験を実施。
- レッド系のレタスは根が弱く、チップバーンになりやすいため、悩んでいた。
- サンエスカルと珪酸系苦土資材の比較試験を実施した結果、「根張り」「重量」に効果が出た。

試験事例：レタス

①試験地：兵庫県三田市

②施用量：サンエスカルZ 90Kg/反

③耕種概要：定植-9/9 収穫-10/25 元肥-オール14 N10Kg/反

④品種：サージ

⑤結果：

平均/5株	全重 (g)	調整重 (g)	球高 (cm)	球径 (cm)	尻見 1悪～ 5良	チップバーン /10株	病気 /10株
施用区	1171	657	12.8	15.0	3	0	0
対照区	1287	679	14.0	16.8	2	2	1



試験事例：ニンジン

①試験地：兵庫県三田市

②施用量：サンエスカルZ 90Kg/反

③耕種概要：播種-6/17 収穫-11/18 元肥-オール14 N10Kg/反

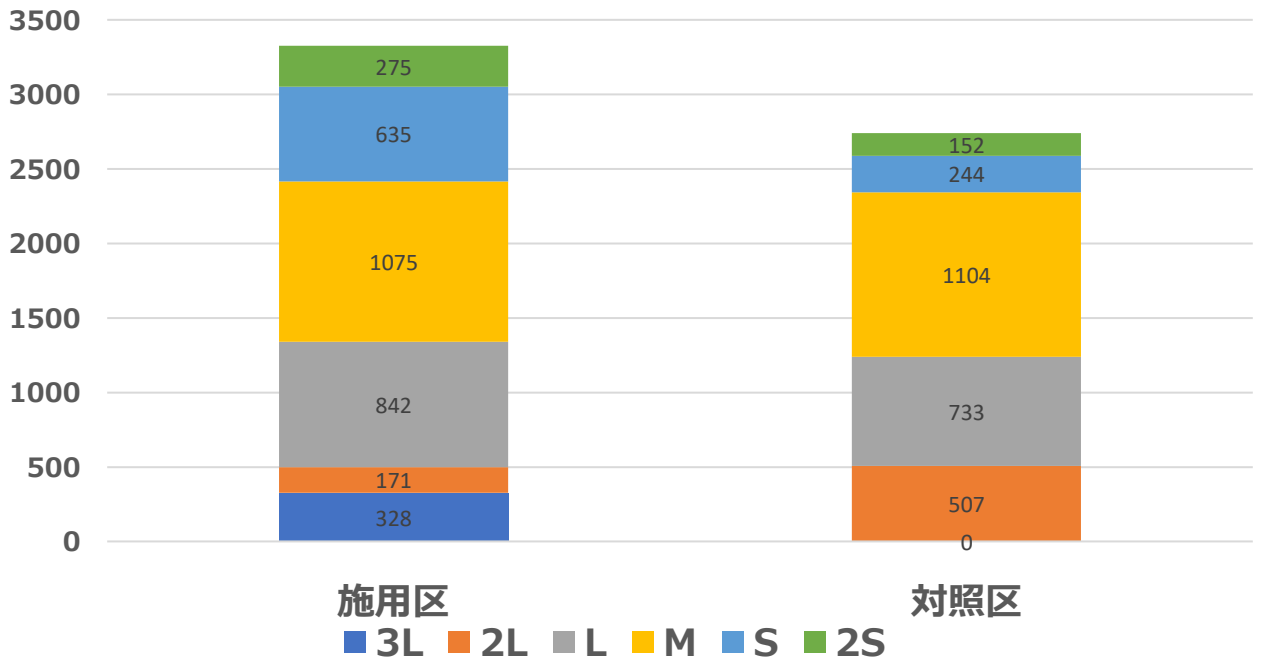
④品種：向陽2号

⑤結果：



(Kg/10a)

反収比較



試験事例：ダイコン

①試験地：兵庫県三田市

②施用量：サンエスカルZ 90Kg/反

③耕種概要：播種－9/8 収穫－11/25 元肥－オール14 N10Kg/反

④品種：YRくらま

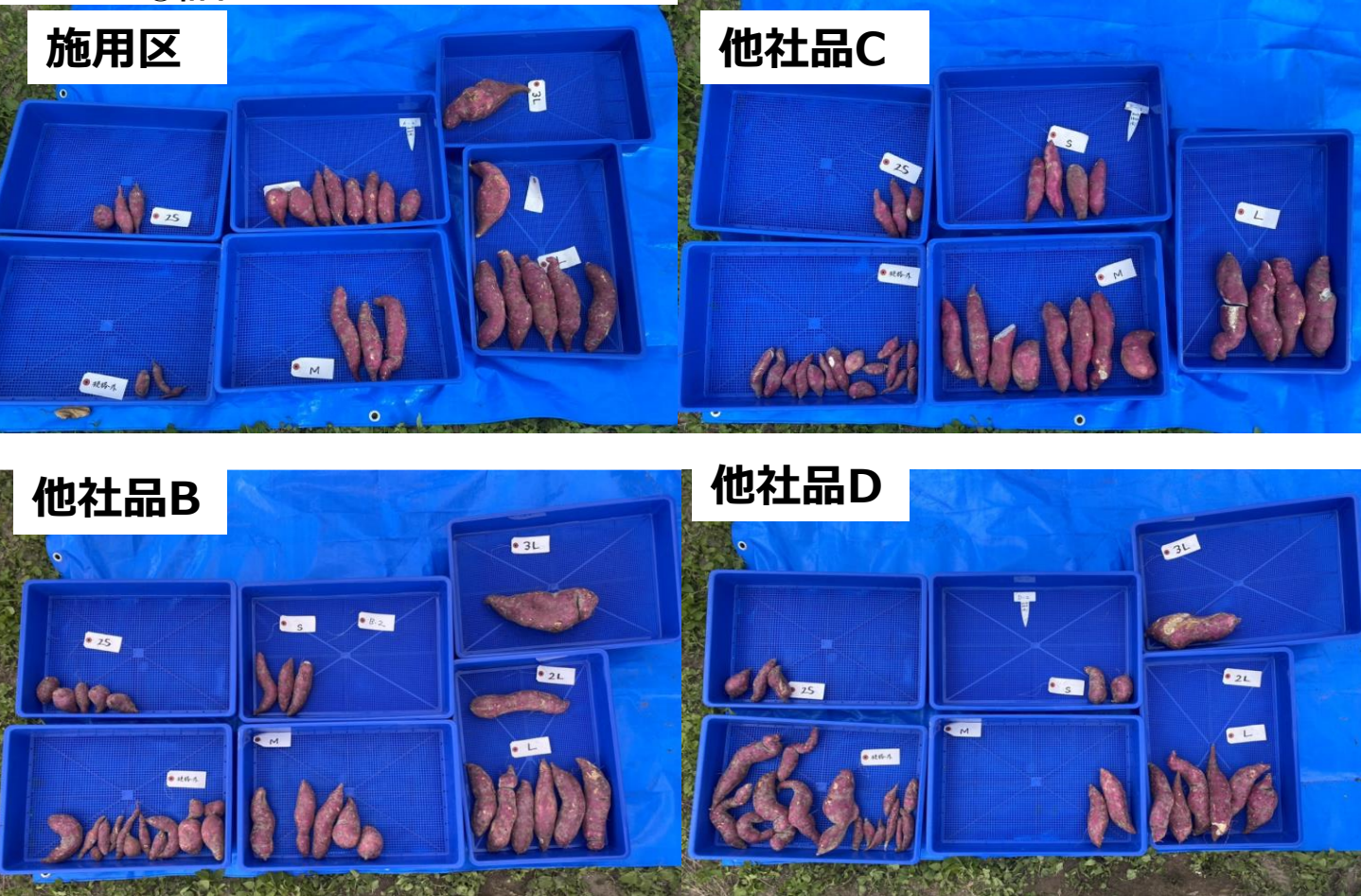
⑤結果：

平均/5株	全長 (cm)	葉長 (cm)	葉枚数 (枚)	葉重 (g)	根長 (cm)	根茎 (mm)	根重 (g)
施用区	85	46	29	699	39	101	2279
対照区	76	42	27	488	35	91	1995



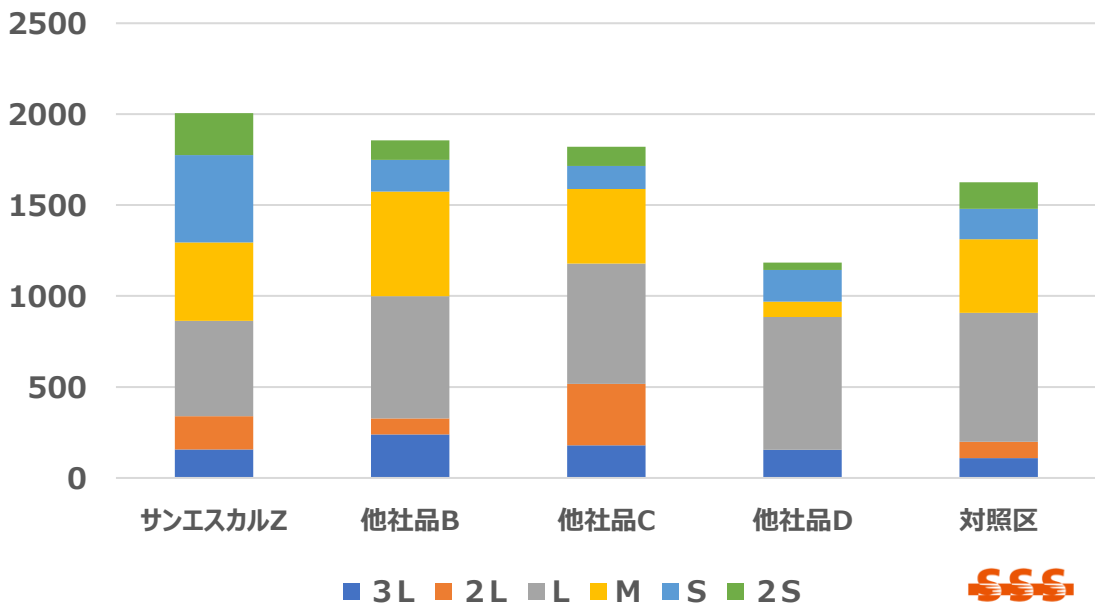
試験事例：かんしょ（サツマイモ）

- ①試験地：兵庫県三田市
- ②施用量：各区カルシウム資材90Kg/反
- ③耕種概要：定植-6/17 収穫-10/19 元肥-オール14 N3Kg/反
- ④品種：鳴門金時
- ⑤結果：



(Kg/10a)

規格内収量の比較



試験事例：ほうれん草

①施用量：サンエスカル 40kg/反

②結果：

平均/10株	施用区	対照区
重量	43.9 g	29.7 g
主茎の長さ	37.5cm	29.4cm

③生育の状況：

サンエスカル



苦土石灰



④生産者様のご意見：

- ・夏場にカルシウム資材を使用しているが、pHの維持が難しいと感じていた。
- ・農業エキスポで、「中性の天然硫酸カルシウム土壌改良資材」と紹介され、特徴の1つが「中性の為、土壌pHを上げたくない時に有効」と聞き、試験を実施。
- ・試験を行った結果、サンエスカル施用区の方が良好な収穫量となった。

試験事例：キャベツ

①**施用量**：サンエスカル 800kg/ha

②**結果**：4.8t/反。全国平均以上の収量となった。

③**収穫時の状況**：

サンエスカル



苦土石灰



④**生産者様のご意見**：

- 使用きっかけは農業エキスポにて、「土を固くしない天然硫酸カルシウム系 土壌改良材」という営業マンの声にひかれ試験を実施。
- 施用区は均一しているが、対照区は大きさに差異があり欠株も見受けられた。